

			2026年度		授業計画	
一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科						
時 期	1年前期	単元	学科	教科名	電装品構造基礎1	
科 目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品	三級自動車整備士（総合）		発行日	2026年2月1日
総時限	20時限（32時間）				教科担当	教科担当
単位数	2単位					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、電気装置整備の実務経験がある教員により電装品の構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 自動車に使用されている電装品を理解するために、電気の基本を理解する。 2. 自動車に使用されている半導体の役割、作動を理解する。 3. 灯火装置の構造、作動を理解する。 4. 暖冷房装置の構造、作動を理解する。 5. 計器装置の構造、作動を理解する。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）						
1. 自動車に使用されている電装品の種類、役割を説明できる。 2. 電気の基本（電流、電圧、抵抗等）を説明できる。 3. オームの法則を説明できる。 4. 電気の計算（合成抵抗まで）ができる。 5. 自動車に使用されている半導体の役割、作動を説明できる。 6. 灯火装置の名称、作動、電気の流れを理解する。 7. 暖冷房装置の名称、作動を理解する。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
一級自動車工学科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が70点以上で合格とする。 自動車整備科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 自動車整備・ボディリペア科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 自動車整備・カスタマイズ科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						
教科書を読み、分からない語句等を予め把握し、授業時に理解できるよう準備をしておくこと。						
6. 学修時間と単位						
1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業、および30～15時間の授業時間外学修（予習・復習・課題など）である。						

2026年度

授業計画

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科

時 期	1年前期	単元	学科	教科名	電装品構造基礎1		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	第3章 基礎的な原理・法則				三級自動車整備士（総合）		
2	第3章 基礎的な原理・法則				電卓		
3	第3章 基礎的な原理・法則						
4	第3章 基礎的な原理・法則						
5	第3章 基礎的な原理・法則						
6	第3章 基礎的な原理・法則						
7	計算総合演習（抵抗、電流、電圧降下、電力）						
8	第3章 基礎的な原理・法則						
9	第3章 基礎的な原理・法則						
10	平常テスト1						
11	第7章 シャン電気装置						
12	第7章 シャン電気装置						
13	第7章 シャン電気装置						
14	第7章 シャン電気装置						
15	第7章 シャン電気装置						
16	第7章 シャン電気装置						
17	第7章 シャン電気装置						
18	第7章 シャン電気装置						
19	平常テスト2						
20	平常テスト開設・総復習						
21	【期末試験】						
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							

■：対面授業